

# 方言談話にみられる間投表現の地域差

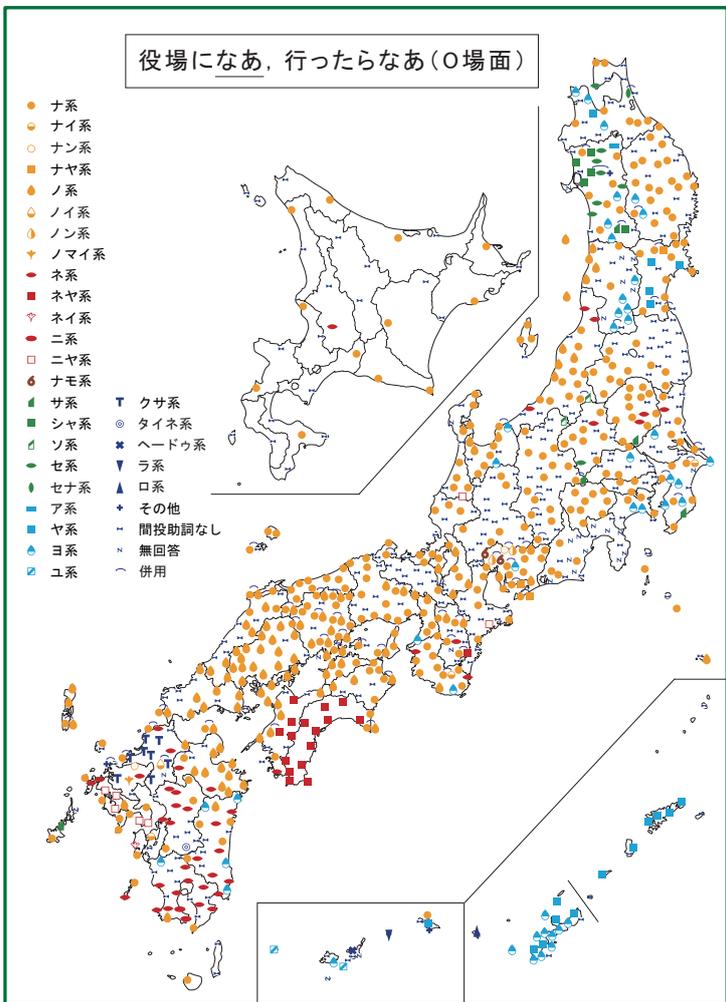
井上文子（国立国語研究所言語変異研究領域）

## ■間投助詞に焦点をあてて

- ・「あのネ、あしたネ、」「あのサ、あしたサ、」「あのナ、あしたナ、」
- ・文節の終わりに比較的自由につく
- ・話しことばに特徴的に現れる
- ・文の成立や意味内容そのものには影響がない

## ■間投助詞の全国分布

『方言文法全国地図』第6集 第345図 簡略図



## ■親しい友達に対するくだけた形式の間投助詞

- ・ナ系 北海道から岡山県あたりまでの広い範囲
- ・ノ系 中国、四国・九州・近畿の一部、東北・北陸の日本海側の各地
- ・ネ系 九州
- ・サ系 ほとんど現れない
- ・ヨ系 東北・関東・沖縄など
- ・ヤ系 東北・沖縄
- ・クサ系 福岡・佐賀
- ・ニヤ系 長崎など
- ・ネヤ系 高知・愛媛など

## ■各地の間投助詞の出現状況

収録地点	収録時間	ナ系	ノ系	ネ系	サ系	ヨ系	ヤ系
秋田県湯沢市	28分49秒	37	0	0	0	22	0
東京都台東区	34分51秒	6	0	220	34	0	0
奈良県五條市	33分39秒	157	0	1	0	0	0
愛媛県松山市	31分48秒	38	100	2	1	0	0
鹿児島県揖宿郡額娃町	34分29秒	12	0	2	0	0	0

## ■談話に現れる間投助詞

### ①分布地図と同じ形式が談話の中でも使われる。

○奈良県五條市・1923年生・女性  
イヤ ワタシカッテナ アノ リョコーノトキノナー キロクナ、アルバムイ ハッテナ シャシン。ホテー アノー ナニ ショート オモテ、イヤー センキョサンノ ミセテモータラナ イヤ コナイ シトイタ オモイデン ナルナート オモテ オモイモッテ コノ、ア、アノ シャシン タマッテシモテ。

(いや、私だってね、あの、旅行の時のねえ、記録ね、アルバムに貼ってね、写真を。そして、あの、あれをしようと思って、いやあ、仙居さんを見せてもらったらね、いやあ、こうしておいたら、思い出になるなあと思って、思いながら、この、あ、あの、写真がたまってしまつて。)

○愛媛県松山市・1914年生・女性  
ダイデノー コーヤッテ ナワオノー アノ チャント タグッテノー ホイテ ソレオ イチワニシテノー ホイテ イチワ ナンボ ユーテ トベー モッテイキヨツタン。

(台でねえ、こうやって縄をねえ、あの、ちゃんと手繰ってねえ、そして、それを1把にしてねえ、そして、1把がいくらと言って、砥部へ持っていったの。)

○秋田県湯沢市・1904年生・女性  
オレアエノ バッパヨー シュードバッパ ユーオンダケタ ナンデオ オナコダジダンバ コーエ アノ ヤッコエ ドゴサナ ササルフンデヨ ソエデ ンー チョエト ナンデルドヨ ビリーッテ ユーオンダド。

(私の家のおばあさんねえ、姑が言うものであった。なんでも、女たちならば、こういう、あの柔らかいところへね、刺さるようでね、それで、うん、ちよいとなでるとね、ぴりっというものだって。)

### ②ひとりの談話の中にさまざまな形のものが使われる。

○東京都台東区・1911年生・男性  
トコロカネー キョ オトシカナー オテーチャンノ テレビ ヤッテサ ソレデ フーゾクコーショー コッチカ ウケモッテサー。ソーシタラ アレ ハイユーサンカ シキー フンジメヤーガッタンダヨ。コマツチャッテサ。ソイデ シンブントーヒョー サレテサー アンナーナー ナイト。

(ところがねえ、去、一昨年かなあ、「おていちゃん」のテレビをやつてさ、それで、風俗考証をこっちが受け持ってさあ。そうしたら、あれ、俳優さんが敷居を踏んでしまいやがったんだよ。困ってしまったさ。それで、新聞投書をされてさあ、あんなのはないと。)

### ③談話にはあまり間投助詞が使われない。

○鹿児島県揖宿郡額娃町・1902年生・男性  
モー ムガシ タイショー タイショーナンネンチャッタガ タイショー チョード タイショー、ヒチハチネンチャラセンチャッタロガ アタイカ カコイメ オットッチャッタデ。マダ ショセーノ ウヂ アダイカ ゲシクヂュー カヂヤチョーニ アダシャ オツタカ ゲシクギー Aオヂヤ Bオヂヤッチュー アスツケ キオツタンチャ ニチョービン ヒワ。

(もう、昔、大正、大正何年だったか、大正、ちょうど、大正7、8年ではなかっただろうか。私が鹿児島市にいる時だったから。まだ書生の頃、私が下宿中、加治屋町に私はいたが、下宿までAおじさんやBおじさんたちは遊びに来ていたんだ。日曜日の日は。)

談話データ：  
国立国語研究所編『国立国語研究所資料集 13 全国方言談話データベース 日本のふるさとことば集成』全20巻 国書刊行会

このデータをもとにして、現在、「日本語諸方言コーパス」を構築中。2018年度公開予定。